VI 中古住宅の購入について

~中古住宅購入について~(問 21~24)

中古住宅の購入は、「新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない」が25.4%と最も高い。一方、「新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい」が24.0%であることから、新築住宅だけでなく、中古住宅の購入を検討する意向も高くなる傾向がみられた。

中古住宅のメリットは、「新築に比べて割安」が約4割と高く、中古住宅の不安・不満は、「隠れた不具合がないか 心配」が約3割と最も高くなっている。

また、中古住宅の購入にあると良いものは、「住宅の品質の第三者検査の結果」「入居後の住宅保証制度」「住宅の品質、性能の表示」の回答が多いことから、保証や品質表示を求める傾向がみられた。

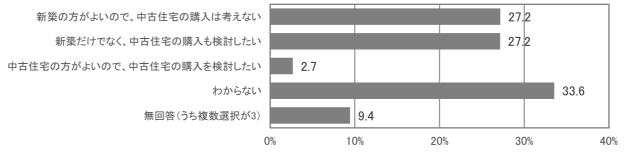
問21 中古住宅の購入についてどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

中古住宅の購入の意向については、平成30年度と比較すると、令和5年度においても「新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない」、「新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい」の二つの意向が高い傾向がみられた。

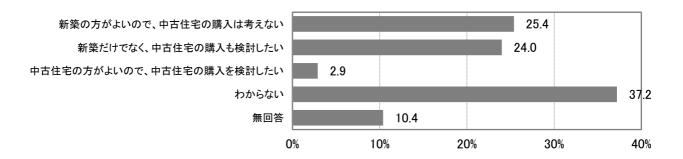
年代別でみると、「新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない」は30歳代で高く、「新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい」は20、40、50歳代で高くなり、ローン等を考慮し、購入資金が抑えられる中古住宅を購入する意向が高くなる傾向がみられた。

世帯年収別でみると、「新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない」は世帯年収 700 万円以上で高くなる一方、「新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい」は世帯年収 700 万円未満の世帯で高くなる傾向がみられた。

問21 平成30年度中古住宅の購入についてどう考えているか(1つ〇) (N=4,110)

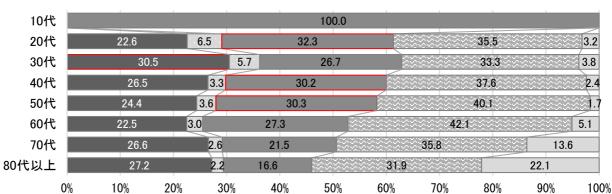


令和5年度 中古住宅の購入についてどう考えているか(1つ〇) (N = 2,989)



令和5年度鳥取県住生活総合調査拡大調査

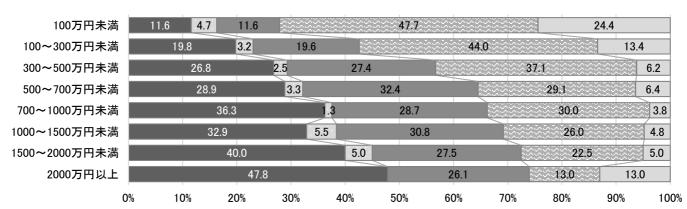
年代別



- ■新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない
- ■新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい
- □無回答

- □中古住宅の方がよいので、中古住宅の購入を検討したい
- ᠍わからない

世帯年収別

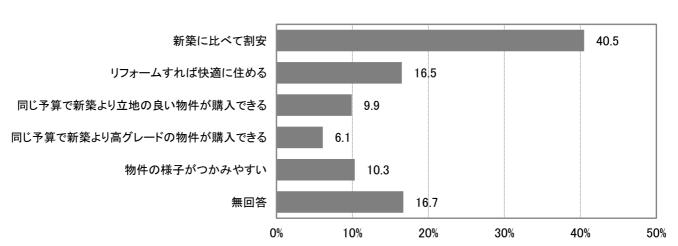


- ■新築の方がよいので、中古住宅の購入は考えない
- ■新築だけでなく、中古住宅の購入も検討したい
- □無回答

- □中古住宅の方がよいので、中古住宅の購入を検討したい
- □わからない

問22 中古住宅のメリットは何だと思いますか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

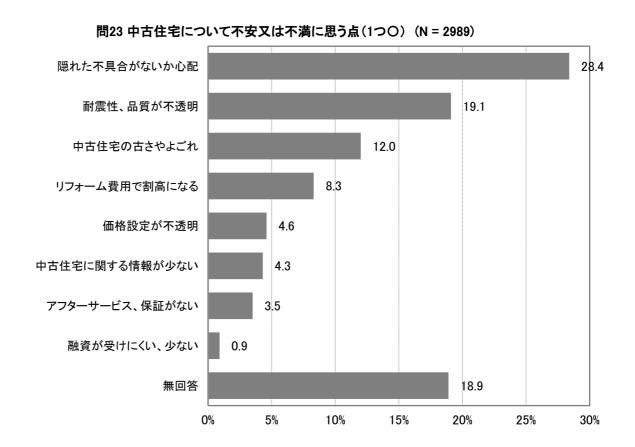
中古住宅のメリットは、「新築に比べて割安」が 40.5%と最も高く、次いで「リフォームすれば快適に住める」が 16.5%、「物件の様子がつかみやすい」が 10.3%となっている。



問22 中古住宅のメリット (N = 2,989)

問23 中古住宅について不安又は不満に思う点は何ですか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

中古住宅の不安や不満は、「隠れた不具合がないか心配」が28.4%と最も高く、次いで、「耐震性、品質が不透明」が19.1%、「中古住宅の古さやよごれ」が12.0%となっている。



問24 中古住宅を購入すると仮定して、あると良いと思うものは何ですか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

中古住宅の購入にあると良いものは、「住宅の品質の第三者検査の結果」が19.2%と最も高く、次いで「入居後の住宅保証制度」が18.2%、「住宅の品質、性能の表示」が15.4%となっている。

問24 中古住宅を購入すると仮定して、あると良いと思うもの(1つ〇) (N = 2989)

